

計算書類に対する注記(法人全体用)

社会福祉法人 はとの会

1. 継続事業の前提に関する注記

- ・該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

- ・建物、建物附属設備、構築物、車輛運搬具、器具及び備品、ソフトウェアなど定額法により行う。

なお、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、残存価額を取得価額の10%として償却を行い、耐用年数到来後も使用する場合には、備忘価額（1円）まで償却している。

(2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

3. 重要な会計方針の変更

- ・特になし

4. 法人で採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

法人全体

- ア 資金収支計算書(第1号第1様式) イ 事業活動収支計算書(第2号第1様式) ウ 貸借対照表(第3号第1様式)

拠点区分

- ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)
- ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)

各拠点区分におけるサービス区分の内容

(1) 社会福祉事業区分

- ①法人本部拠点区分
- ②鳩の森愛の詩保育園拠点区分
 - ア 鳩の森愛の詩保育園
- ③鳩の森愛の詩あすなろ保育園拠点区分
 - ア 鳩の森愛の詩あすなろ保育園
- ④鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分
 - ア 鳩の森愛の詩瀬谷保育園
- ⑤鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分
 - ア 鳩の森愛の詩宮沢保育園
- ⑥鳩の森愛の詩とものおうち拠点区分
 - ア 鳩の森愛の詩とものおうち
- ⑦いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分
 - ア いずみ野小学校キッズクラブ
- ⑧新橋小学校キッズクラブ拠点区分
 - ア 新橋小学校キッズクラブ
- ⑨鳩の森愛の詩とことこ保育園拠点区分
 - ア 鳩の森愛の詩とことこ保育園
- ⑩鳩の森愛の詩とものおうちいずみ中央拠点区分
 - ア 鳩の森愛の詩とものおうちいずみ中央

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	1,439,183,917	0	0	1,439,183,917
減価償却累計額	△ 285,202,395	△ 34,110,708	0	△ 319,313,103
建物附属設備	19,480,295	5,458,175	624,499	24,313,971
減価償却累計額	△ 9,102,423	△ 1,103,961	△ 76,708	△ 10,129,676
合計	1,164,359,394	△ 29,756,494	547,791	1,134,055,109

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりです。

・建物（基本財産）鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎 （神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3	923.13㎡	247,731,024 円
・建物（基本財産）鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎 （神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38	221.76㎡	59,294,212 円
・建物（基本財産）鳩の森愛の詩保育園 新園舎 （神奈川県横浜市泉区新橋町字鎗ヶ坂765番地3	1239.08㎡	712,884,461 円
	計	1,019,909,697 円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりです。

・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金）		35,550,000 円
1年以内返済予定設備資金借入金 //		5,400,000 円
・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎建築資金）		7,449,000 円
1年以内返済予定設備資金借入金 //		2,292,000 円
・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩保育園新園舎建築資金）		164,560,000 円
1年以内返済予定設備資金借入金		6,216,000 円
	計	221,467,000 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

- ・間接法の為、記載省略

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	93,448,301	0	93,448,301
未収補助金	64,699,762	0	64,699,762
合計	158,148,063	0	158,148,063

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

- ・該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

- ・該当なし

13. 重要な偶発債務

- ・該当なし

14. 重要な後発事象

- ・該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

- ・該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・該当なし

計算書類に対する注記（法人本部拠点区分用）

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

- ・該当なし

2. 重要な会計方針の変更

- ・該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・該当なし

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

法人本部拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

- ・該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・該当なし

7. 担保に供している資産

- ・該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

- ・間接法の為、記載省略

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	11,685,206	0	11,685,206
未収補助金	0	0	0
合計	11,685,206	0	11,685,206

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・該当なし

計算書類に対する注記（鳩の森愛の詩保育園拠点区分用）

社会福祉法人 ほとんどの会

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

- ・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

- ・該当なし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	775,436,316	0	0	775,436,316
減価償却累計額	△ 62,551,855	△ 17,059,597	0	△ 79,611,452
建物附属設備	2,673,911	0	0	2,673,911
減価償却累計額	△ 814,458	△ 197,791	0	△ 1,012,249
合計	714,743,914	△ 17,257,388	0	697,486,526

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

- ・建物（基本財産）鳩の森愛の詩保育園 新園舎

(神奈川県横浜市泉区新橋町字鎗ヶ坂765番地3 1239,08㎡) 695,824,864 円
計 695,824,864 円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりです。

- ・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩保育園新園舎建築資金） 164,560,000 円
- 1年以内返済予定設備資金借入金 6,216,000 円

計 170,776,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

- ・間接法の為、記載省略

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	18,350,040	0	18,350,040
未収補助金	21,397,390	0	21,397,390
合計	39,747,430	0	39,747,430

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・該当なし

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・該当なし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩あすなろ保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	335,214,384		0	335,214,384
減価償却累計額	△ 142,199,592	△ 9,582,739	0	△ 151,782,331
建物附属設備	9,996,800	1,809,060	624,499	11,181,361
減価償却累計額	△ 6,724,783	△ 326,169	△ 76,708	△ 6,974,244
合計	196,286,809	△ 8,099,848	547,791	187,639,170

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・建物（基本財産）鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎

(神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38 221.76㎡)

54,247,682 円

計 54,247,682 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎建築資金）

7,449,000 円

1年以内返済予定設備資金借入金 //

2,292,000 円

計 9,741,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

・間接法の為、記載省略

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	31,392,462	0	31,392,462
未収補助金	14,141,380	0	14,141,380
合計	45,533,842	0	45,533,842

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

・所有していない

11. 重要な後発事象

・該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかに

するために必要な事項

・該当なし

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・該当なし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	327,197,692	0	0	327,197,692
減価償却累計額	△ 79,466,668	△ 7,378,892	0	△ 86,845,560
建物附属設備	2,697,131	3,649,115	0	6,346,246
減価償却累計額	△ 364,386	△ 277,852	0	△ 642,238
合計	250,063,769	△ 4,007,629	0	246,056,140

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・建物（基本財産）鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎

（神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3 923.13㎡）

240,352,132 円

計 240,352,132 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金）

35,550,000 円

1年以内返済予定設備資金借入金

〃 〃

5,400,000 円

計 40,950,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

・間接法の為、記載省略

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	15,710,500	0	15,710,500
未収補助金	16,714,942	0	16,714,942
合計	32,425,442	0	32,425,442

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

・所有していない

11. 重要な後発事象

・該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかに

するために必要な事項

・該当なし

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・該当なし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,335,525	0	0	1,335,525
減価償却累計額	△ 984,280	△ 89,480	0	△ 1,073,760
建物附属設備	4,112,453	0	0	4,112,453
減価償却累計額	△ 1,198,796	△ 302,149	0	△ 1,500,945
合計	3,264,902	△ 391,629	0	2,873,273

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・該当なし

7. 担保に供している資産

・該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

・間接法の為、記載省略

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	9,698,060	0	9,698,060
未収補助金	7,855,550	0	7,855,550
合計	17,553,610	0	17,553,610

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

・所有していない

11. 重要な後発事象

・該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・該当なし

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

- ・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

- ・該当なし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩とことこ保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

- ・該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・該当なし

7. 担保に供している資産

- ・該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

- ・間接法の為、記載省略

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	32,900	0	32,900
未収補助金	4,590,500	0	4,590,500
合計	4,623,400	0	4,623,400

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・該当なし

計算書類に対する注記（鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分用）

社会福祉法人 ほとんどの会

1. 重要な会計方針
 - (1) 固定資産の減価償却方法
 - ・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法
 - (2) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。
2. 重要な会計方針の変更
 - ・該当なし
3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。
4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)
5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

 - ・該当なし
6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
 - ・該当なし
7. 担保に供している資産
 - ・該当なし
8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 - ・間接法の為、記載省略
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	0	0	0
未収補助金	0	0	0
合計	0	0	0
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 - ・所有していない
11. 重要な後発事象
 - ・該当なし
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
 - ・該当なし

計算書類に対する注記（鳩の森愛の詩ともものおうちいずみ中央拠点区分用）
 社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針
 - (1) 固定資産の減価償却方法
 - ・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法
 - (2) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。
2. 重要な会計方針の変更
 - ・該当なし
3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。
4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。
 鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分
 ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)
 ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)
5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
 ・該当なし
6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
 - ・該当なし
7. 担保に供している資産
 - ・該当なし
8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 - ・間接法の為、記載省略
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
 (単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	0	0	0
未収補助金	0	0	0
合計	0	0	0
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 - ・所有していない
11. 重要な後発事象
 - ・該当なし
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
 - ・該当なし

計算書類に対する注記（いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分用）

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針
 - (1) 固定資産の減価償却方法
 - ・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法
2. 重要な会計方針の変更
 - ・該当なし
3. 採用する退職給付制度
 - ・該当なし
4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分
当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。
いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分
ア 拠点区分資金収支計算書(第2号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)
ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
・該当なし
6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
・該当なし
7. 担保に供している資産
・該当なし
8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
・間接法の為、記載省略
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	1,887,016	0	1,887,016
未収補助金	0	0	0
合計	1,887,016	0	1,887,016

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 - ・所有していない
11. 重要な後発事象
 - ・該当なし
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
・該当なし

1. 重要な会計方針
 - (1)固定資産の減価償却方法
 - ・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法
2. 重要な会計方針の変更
 - ・該当なし
3. 採用する退職給付制度
 - ・該当なし
4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分
当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。
新橋小学校キッズクラブ拠点区分
 - ア 拠点区分資金収支計算書(第1号第4様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第2号第4様式)
 - ウ 拠点区分貸借対照表(第3号第4様式)
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
 - ・該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
 - ・該当なし

7. 担保に供している資産
 - ・該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 - ・間接法の為、記載省略

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	45,900	0	45,900
未収補助金	0	0	0
合計	45,900	0	45,900

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 - ・所有していない

11. 重要な後発事象
 - ・該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
 - ・該当なし